

コースター作り

※活動人数は制限なし

さいたま市立館岩少年自然の家

ねらい	④自然で創作	所要時間	0.5～1.5時間
身に付くことが期待される項目	③自然への関心 ④課題発見・設定 ⑦学習との関連付け ⑧体力・健康への関心		
概要	この活動は自然の素材を使い、その対象をよく見つめることによって自由な発想を生かすことのできる活動です。 手作りのよさ、道具の使い方を知り、完成後は色や模様をつけて自分だけのオリジナル作品を創り上げましょう。		

1 準備する物

【学校・団体で用意するもの】

- ・油性ペン

【館岩少年自然の家で用意できるもの】

- ・のこぎり・焼き印セット

【館岩少年自然の家で購入できるもの】

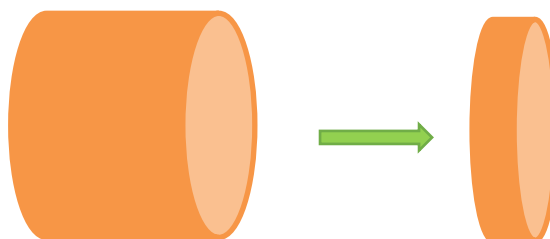
- ・丸太・サンドペーパー



2 具体的な活動内容

① 丸太を輪切りにする。

- ・丸太をのこぎりで1cmくらいに切る。
- ※ サンドペーパーがある場合は、断面を磨きましょう。



② 絵を描く、または焼き印を付ける。

- ・やすり掛けで断面が平らになったら、ポスカ等のペンで絵を描いて完成です。

※焼き印を付けたい場合は担当所員にあらかじめ相談をしてください。基本的には所員が焼き印を押しますので指導依頼が必要となります。



3 活動上の留意点

【活動に参加する児童生徒のみなさんへ】

- ・軍手を必ず着用しましょう。
- ・のこぎりの使い方を先生方によく聞いて、けがをしないように十分に気を付けましょう。
- ・切り口と平行になるようにのこぎりで切りましょう。
- ・のこぎりは引くときに力を入れて引きましょう。

【活動を指導する先生方へ】

- ・児童生徒にのこぎりの使い方を指導してください。のこぎりが折れたり、刃が曲がったりすると、次に使用する学校ができなくなる恐れがあります。
- ・使用前、使用後にのこぎりときりの数を確認し、片づける時は所員と一緒に確認をしてください。

4 身に付くことが期待される項目の具体例

③自然への関心

- ・木の硬さや質のちがいについて気づくことができる。
- ・自分で一つの作品を作ることによって、自然のものに興味をもつことができる。

④課題発見・設定

- ・完成品をイメージし、切り口と面が平行になるような切り方を考えることができる。

⑦学習との関連付け

- ・図工:「のこぎりの使い方」の内容と関連付けている。

⑧体力・健康への関心

- ・のこぎりを安全に扱うことができる。